allcinema

陰陽師 ～おんみょうじ～（2001）

メディア 映画
ジャンル 時代劇　ホラー　サスペンス
製作国　日本
色彩　Color
時間　116分
初公開日 2001/10/06
公開情報 東宝

【キャッチコピー】
闇に交われ、光を解き放て。

【解説】
　平安の時代に実在した陰陽師、安倍晴明の活躍を描いた夢枕獏の『陰陽師』シリーズの映画化。主人公、安倍晴明にはいまや狂言界を代表する存在といってもいい野村萬斎が扮して描いたエンタテインメント・アクション時代劇絵巻。
　この世とあの世が曖昧に交差し、魔物たちが人と渾然と存在した平安時代。そんな暗黒の世を鎮め、ふたつの世界の調和を保つ能力をもつ“陰陽師”と呼ばれる男たちがいた。ある日、内裏では陰陽頭、道尊（真田）がある儀式を行い＜都の守り人＞の出現を予言する。そして、その守り人は帝の子を宿した藤原師輔の娘、任子のお腹の子を指しているかに思われた。だが、娘が既に帝の子をもうけていた右大臣・ 藤原元方はこの事態に自らの将来を案じ、何やら不穏な動きを始める。やがて都のあちこちで魔物たちが蠢き始めたことを感じる晴明。そしてある夜、生まれたばかりの帝の子、敦平親王の身に異変が起きる。都の危機を感じた右近衛府中将、源博雅（伊藤）は当代切っての陰陽師、安倍晴明（野村）に助けを求めるのだった。
　とにかく野村萬斎が圧巻。そのふてぶてしさ、泰然自若ぶりには恐れ入る（唯一感情を表に出したシーンには逆に不満が残ったが）。また、敵役である真田広之も萬斎とは対極の演技で見事に応える。若手の伊藤英明も意外なキャラで存在感を示し、岸部、柄本の両ベテランも毒気たっぷりの怪演でその実力を存分に発揮してくれている。物語や演出そのものにはいささか平板さを感じずにはいられないが、俳優陣の演技合戦は一見の価値ありといえよう。

【クレジット】

監督	滝田洋二郎
製作	原田俊明
	塩原徹
	瀬崎巖
	阿部忠道
	島谷能成
企画	近藤晋
製作総指揮	植村伴次郎
プロデューサー	林哲次
	濱名一哉
	遠谷信幸
共同プロデューサー	平野隆
	田中渉
企画協力	中川豊子（オフィス・オート）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

	中篠裕之		（夢枕獏事務所）
	野村朗子		
原作	夢枕獏		
脚本	福田靖		
	夢枕獏		
	江良至		
音楽	梅林茂	Shigeru Umebayashi	
ＶＦＸ	オムニバス・ジャパン		
VFXエグゼクティブ	二宮清隆		
キービジュアルコンセプトデザイン	天野喜孝		
出演	野村萬斎		安倍晴明
	伊藤英明		源博雅
	今井絵理子		蜜虫
	夏川結衣		祐姫
	宝生舞		瓜の女
	矢島健一		藤原師輔
	石井愃一		藤原兼家
	石丸謙二郎		陰陽頭
	国分佐智子		任子
	螢雪次郎		源忠正
	下元史朗		小野清麻呂
	八巻健弐		橘右近
	木下ほうか		垣武天皇
	立原瞳		綾子
	萩原聖人		早良親王
	柄本明		藤原元方
	岸部一徳		帝
	小泉今日子		青音
	真田広之	Hiroyuki Sanada	道尊

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.